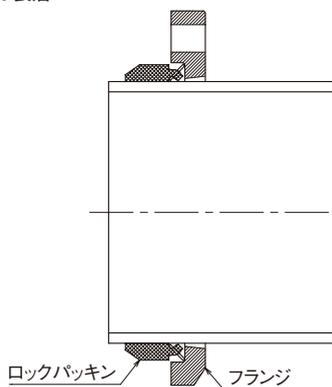


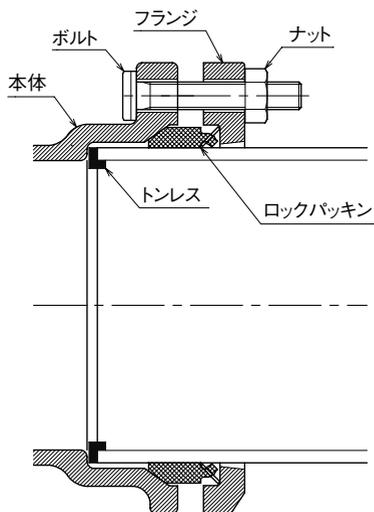


## 6. パッキンの装着



- 1 ロックパッキンを図のようにセットしてください。

## 7. ボルトの締め付け



- 1 管の先端を継手本体に挿入してください。
- 2 先に記入した標線がフランジ上面と平行に一致するようにして片締めにならないよう、均等に締めてください。(締め付けトルクは|表-2|を参考にしてください。)

注) 温排水等による管の伸びに対応するため、本体と管端部の間に3mm程度の隙間を設けてください。  
隙間を設ける方法の一例として、トンレス(水溶性樹脂)をご使用ください。

表-2 ボルトの標準締め付トルク

呼び	kgf・m	N・m
1 1/4	1.3	12.7
1 1/2	1.3	12.7
2	1.5	14.7
2 1/2	1.5	14.7
3	3.0	29.4
4	3.0	29.4
5	4.5	44.1
6	4.5	44.1
8	7.5	73.5

## 8. 確認のすすめ

- 1 フランジが標線に沿って水平に締まっているか!
  - 2 ボルト、ナットに緩みはないか!
  - 3 ボルト、ナットが片締めされていないか!
- (確認が済んだ箇所には、確認済みの印を付ける事をすすめます。)